

令和5年度

〔令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで〕

事業計画書

公益社団法人 香川県青果物協会

住所 高松市一宮町刷塚1431-1

電話 (087)-818-4125

事業方針

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の制限が、徐々に緩和されており、大規模な経済対策を実施するなど持ち直しの動きがみられます。一方、未だ収束の見えないウクライナ危機や世界規模での自然災害の頻発などを受け、食料安全保障が注目され、食や農業の重要性が再認識されています。

国内の農業・農村は、農業従事者の減少や高齢化による耕作放棄地の増加など生産基盤の脆弱化が進んでおり、加えて長引く農産物価格の低迷や世界情勢の混乱、円安などから資材・燃料費の高騰等がより農業経営を圧迫しています。

こうした中、本県の野菜・果樹は、瀬戸内の温暖な気候を活かして年間を通じて多彩な品目が生産されています。特に、全国第2位のブロッコリーを始め、レタス、にんにく、金時人参や、県オリジナル品種のイチゴ「さぬきひめ」、アスパラガス「さぬきのめざめ」、温州みかん「小原紅早生」、キウイフルーツ「さぬきゴールド」などは、市場からも高く評価されています。

令和4年度は、コロナ禍にあって徐々に加工業務需要も回復してきたなかで、大きな気象災害もなく、概ね順調な生産・出荷となりました。主力の秋冬野菜については、暖秋・暖冬の影響で、全国的に出荷が集中（11/中～12/上）したため、供給過剰となり、価格が一時低迷しました。また、果樹については、高温・寡雨の影響で、全般にやや小玉傾向となりましたが、糖度が高く食味の良い果実生産となりました。

こうした情勢の中で、本県野菜・果樹産地の体質強化と生産農家の経営安定を図るため、当協会は、野菜価格安定に関する事業や果実生産出荷の安定に関する事業などを実施してきたところです。

令和5年度は、これらの対策をより充実するため、国や県の施策を積極的に活用し、引き続き関係機関・団体と密接な連携のもと事業を実施して、野菜・果樹農家の経営安定と国民生活に必要な青果物の安定供給に努めてまいります。

また、公益社団法人香川県青果物協会として11年目を迎え、なお一層の社会貢献と情報公開に努めてまいります。

令和5年度青果物の生産出荷の安定に関する主要事業一覧

区分	事業名	事業概要
野菜価格安定	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	国が定める指定野菜に準ずる特定野菜等に係る準備金の造成と補給金の交付を行う。
	地域野菜価格安定対策事業（協会と香川県の独自事業）	県が定める地域野菜に係る準備金の造成と補給金の交付を行う。
果実生産出荷安定	果樹経営支援対策事業及び未収益期間支援事業	担い手が行う優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備等の取組及び改植・新植園地の果樹未収益期間に要する経費に補助する。
	果実特別資金を活用した特別事業（協会独自事業）	果実事業準備金の運用益を造成した特別資金の一部を取り崩し、本県果樹産地の振興に必要な施設整備等に補助する。

青果物の生産出荷の安定に関する事業の概要

I 野菜価格安定に関する事業

1 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

指定野菜に準じる野菜で、野菜生産出荷安定法に基づき国が定める特定野菜(特定野菜)、及び指定産地の指定要件に欠けるが将来指定が見込まれる産地の指定野菜(特定指定野菜)を対象として、供給計画に基づき出荷された野菜の価格が著しく低落した場合に生産者へ補給金を交付する。また、このために必要な準備金をあらかじめ造成する。産地の交付予約希望数量などについて、協会、県及び県農協が合同で聞き取り調査を行うとともに、産地の指導に当たる。

「特定指定野菜」産地については、上記の取組みのほか、野菜指定産地の指定を目指して積極的に産地の充実を推進する。

1) 特定野菜事業

対象野菜	交付予約数量(t)		申込区分	交付予約対象の内訳	
	R5年度数量	前年度からの増減		対象出荷期間	対象市場
いちご	841	△ 86	特例60	4～5月、1～2月、3月	関東、近畿、四国
えだまめ	86	△ 30	標準	6～10月	関東、近畿、中国、四国
セルリー	747	8	標準	4～5,6～7,11～12,1～3月	東北、関東、東海、近畿、中国
にんにく	496	9	標準	5～6,7～9,3～4月	関東、東海、近畿、中国、四国
ブロッコリー	15,329	△ 133	特例60	4～6,10～12,1～3月	東北から四国(北陸除く)
そらまめ	29	0	標準	5～7月	関東
スイートコーン	1,670	△ 60	標準	6～7月	関東、近畿、中国
アスパラガス	668	9	特例60, 標準	4,5～6,7～9,1～2,3月	関東から四国(北陸除く)
こまつな	51	4	標準	4～6,7～9,10～12,1～3月	中国、四国
かぼちゃ	60	7	標準	6～7月	関東、近畿、四国
合計 ①	19,977	△ 272	交付準備金1,283,923千円、うち国1/3・1/2、県、生産者1/3・1/4		

注1) 交付準備金のうち、協会の資金造成額は、684,784千円。

注2) ブロッコリー、スイートコーン、アスパラガス及びかぼちゃは、国1/2、県1/4、生産者1/4の負担割合。

2) 特定指定野菜事業

対象野菜	交付予約数量(t)		申込区分	交付予約対象の内訳	
	R5年度数量	前年度からの増減		対象出荷期間	対象市場
夏秋トマト	204	33	標準	7～9月、10～11月	関東、近畿、中国、四国
夏秋トマト(ニ)	33	3	標準	7～9月、10～11月	関東、近畿、中国、四国
冬春トマト	203	△ 9	標準	5～6, 12, 1～2, 3～4月	関東、近畿、中国、四国
冬春トマト(ニ)	58	△ 2	標準	5～6, 12, 1～2, 3～4月	関東、近畿、中国、四国
冬春なす	68	11	標準	5～6, 12, 1～2, 3～4月	近畿、中国、四国
夏秋なす	280	△ 23	標準	7～9月、10～11月	近畿、中国、四国
冬キャベツ	1,229	△ 125	標準	11～12月、1～3月	中国、四国
冬にんじん	462	△ 29	標準	11～12月、1～3月	関東、東海、近畿、中国、四国
冬春きゅうり	246	△ 21	標準	5～6月、3～4月	近畿、中国、四国
合計 ②	2,783	△ 162	交付準備金119,111千円、うち国1/2、県1/4、生産者1/4		

注) 交付準備金のうち、協会の資金造成額は、59,555千円。

特定野菜総計 ①+②	22,760	△ 434	交付準備金1,403,034千円 (協会の資金造成額は、744,339千円)		
---------------	--------	-------	---	--	--

注) 県及び生産者の造成資金は、特定資産の交付準備金(特定野菜)として計上している。

2 地域野菜価格安定対策事業

指定野菜産地、特定野菜産地以外の野菜産地で、県が別に定める野菜を対象として、生産出荷計画に基づき出荷された野菜の価格が著しく低落した場合に生産者へ補給金を交付する。また、このために必要な準備金をあらかじめ造成する。

本事業については、協会と県が香川県独自の事業として実施しているもので、協会も3分の1の財源負担を行っている。

対象野菜	交付予約数量(t)		交付予約対象の内訳	
	R5年度数量	前年度からの増減	対象出荷期間	対象市場
青ねぎ	0	△ 12	4～6, 7～9, 10～12月	近畿、四国
アスパラガス	32	0	4, 5～6, 7～9, 3月	近畿、四国
なばな	560	△ 58	12, 1～2, 3～4月	全国
パセリ	146	△ 9	5～7, 10～12, 1～2, 3～4月	全国
オクラ	246	7	6～9月	関東、近畿、中国、四国
合計	984	△ 72	交付準備金129,514千円、うち協会、県、生産者各1/3	

注1) 交付準備金のうち、43,172千円が協会負担分である。

注2) 県、協会及び生産者の造成資金は、特定資産の交付準備金(地域野菜)として計上している。

3 資金造成円滑化事業

(独)農畜産業振興機構が行う指定野菜価格安定対策資金の造成に関し、香川県の負担分を補助金として受入れ、同機構へ納付する。

<参考>

令和5年度 指定野菜価格安定対策事業(交付予約数量と資金造成計画)

対象野菜	交付予約数量(t)		申込区分	交付予約対象の内訳	
	R5年度数量	前年度からの増減		対象出荷期間	対象市場
たまねぎ※	5,776	182	特例50, 標準	4, 5～6, 7～10, 11～12, 1～3月	全国
秋冬だいこん※	1,950	100	標準	10～12, 1～3月	関東, 東海, 近畿, 中国, 四国
冬にんじん◇	1,786	6	標準	11～12, 1～3月	関東, 近畿, 中国, 四国, 九州
夏秋きゅうり	1,346	△ 129	標準	7～9, 10～11月	近畿, 中国, 四国
冬レタス◇	10,570	△ 1,487	特例50	10/16～31, 11, 12, 1～2, 3月	東北から四国(北陸除く)
冬レタス(非結球)◇	1,737	△ 176	特例50	10/16～31, 11, 12, 1～2, 3月	関東, 東海, 近畿, 中国
春レタス◇	1,642	△ 213	特例50	4～5月	東北から四国(北陸除く)
春レタス(非結球)◇	280	△ 48	特例50	4～5月	関東, 東海, 近畿, 中国
冬春きゅうり	373	14	標準	5～6, 3～4月	近畿, 中国, 四国
夏ねぎ(青ねぎ)	641	△ 98	特例50	7～9月	関東, 東海, 近畿, 中国, 四国
春だいこん◇	3,560	△ 30	標準	3/16～6月	関東, 東海, 近畿, 中国, 四国
夏秋なす	203	56	標準	7～9, 10～11月	関東, 近畿, 中国, 四国
秋冬ねぎ(青ねぎ)	922	△ 88	標準	10～12, 1～3月	関東から四国(北陸除く)
春ねぎ	480	△ 72	標準	4～6月	関東から四国(北陸除く)
春キャベツ※	694	△ 131	標準	4～5/15, 5/16～6月	中国, 四国
冬春トマト(含ニ)	876	7	標準	5～6, 12, 1～2, 3～4月	関東から四国(東海北陸除く)
夏秋トマト(含ニ)	354	△ 20	標準	7～9, 10～11月	関東, 近畿, 中国
合計	33,190	△ 2,127	交付準備金2,209,303千円		

注1) 指定野菜は、国の制度として独立行政法人農畜産業振興機構が直接運営し、登録出荷団体である香川県農協が所定の事務を行っている。

注2) 対象野菜末尾の※印は重要野菜、◇印は調整野菜、その他は一般野菜。

補給準備金の負担割合(標準造成)は、重要野菜は国65%、県17.5%、生産者17.5%、調整野菜及び一般野菜は国60%、県20%、生産者20%。

II 果実生産出荷の安定に関する事業

1 果樹経営支援対策事業及び未収益期間支援事業

各地区の果樹産地構造改革計画に即して、担い手農家が行う優良品目・品種への改植・新植や園内道、灌水施設などの小規模園地整備等に要する経費に対して、補助金を交付する。

また、改植・新植を行った園地について、未収益期間対策として定額補助金（10 a 当たり22万円）を交付する。

事業実施者	事業内容	事業量	補助金額
担い手農業者、又は農業者の組織する団体等	優良品種への改植等 小規模園地整備等 未収益期間支援	改植等面積 約30ha	120,000千円

2 果実特別資金を活用した特別事業

果実事業の準備金運用益を積立てた特別資金を活用し、協会の独自事業として、中央果実協会の承認を得て、本事業を実施する。

事業主体	補助率	事業内容	補助金額
農業者の組織する団体等	原則として1/2以内	国、県の補助事業の対象とならない果樹対策	156千円

3 第25回全国果樹技術・経営コンクールへの参加

第25回全国果樹技術・経営コンクールに参加し、香川県農協等からの推薦を受けて、県代表を中央果実協会に推薦する。

Ⅲ 青果物の生産や消費に関する情報収集と提供の事業

生産者と消費者を結ぶ青果物の生産消費情報をインターネットのホームページを通じて提供する。

Ⅳ 法人管理

1 会議等の開催

(1) 総会・理事会等の開催

会議名	開催日	議案	場所又は書面
監査	令和5年4月中旬	①4年度事業報告 ②4年度決算書類	香川県JAビル 会議室
第1回理事会	令和5年4月下旬	①4年度事業報告及び決算書類 の承認 ②定時総会の招集の決定	香川県JAビル 会議室
定時総会	令和5年5月下旬 又は6月上旬	(報告事項) ①4年度事業報告 ②5年度事業計画及び収支予算等 (審議事項) ①4年度決算書類の承認 ②役員を選任	香川県JAビル 会議室
第2回理事会	〃 (総会后)	①理事長、副理事長及び専務理事 の選定	香川県JAビル 会議室
第3回理事会	令和6年2月中旬	①6年度事業計画 ②6年度収支予算等	香川県JAビル 会議室

収支予算書（損益ベース）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	公益目的事業会計（公1）			法人会計	本年度 予算額(A)	前年度 予算額(B)	差異 (A)-(B)	備 考
	野菜事業	果実事業	小 計					
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益			0	150	150	150	0	
特定資産運用益	23		23	0	23	69	△ 46	普通財産繰入
受取補助金等	92,056	123,136	215,192	370	215,562	222,376	△ 6,814	
指定正味財産からの振替額	61,813	156	61,969	0	61,969	69,983	△ 8,014	
野菜事業推進事務交付金等	350		350	0	350	300	50	(独)農畜産業振興機構から
果実対策推進事務交付金等		1,500	1,500	0	1,500	700	800	(公財)中央果実協会から
営農振興支援助成金	1,850	1,480	3,330	370	3,700	3,700	0	J A香川県から
資金造成円滑化事業補助金	28,043		28,043	0	28,043	37,693	△ 9,650	香川県から
果樹経営支援対策事業等補助金		120,000	120,000	0	120,000	110,000	10,000	(公財)中央果実協会から
雑収益	0	0	0	458	458	342	116	
受取利息			0	2	2	2	0	
受取配当金			0	456	456	340	116	信連出資金配当
経常収益計	92,079	123,136	215,215	978	216,193	222,937	△ 6,744	
(2) 経常費用							0	
事業費	94,634	125,054	219,688	0	219,688	226,599	△ 6,911	
特定野菜補給交付金	38,121		38,121	0	38,121	41,439	△ 3,318	
地域野菜補給交付金	778		778	0	778	969	△ 191	
特定野菜負担金精算金	18,386		18,386	0	18,386	22,245	△ 3,859	生産者団体精算金返戻
地域野菜負担金精算金	4,528		4,528	0	4,528	5,174	△ 646	生産者団体精算金返戻
果樹特別資金特別事業補助金		156	156	0	156	156	0	平成23年度から実施
(小計)	61,813	156	61,969	0	61,969	69,983	△ 8,014	指定正味財産からの振替額
資金造成円滑化事業納付金	28,043		28,043	0	28,043	37,693	△ 9,650	(独)農畜産業振興機構へ
果樹経営支援対策事業等補助金		120,000	120,000	0	120,000	110,000	10,000	改植等・未収益補助金
青果物生産出荷情報提供事業	50	50	100	0	100	100	0	
計	89,906	120,206	210,112	0	210,112	217,776	△ 7,664	
役員報酬	1,500	1,200	2,700	0	2,700	2,700	0	専務理事
事務委託費	2,385	1,908	4,293	0	4,293	4,293	0	事務委託JA人件費
福利厚生費	300	240	540	0	540	540	0	法定福利費
旅費交通費	150	200	350	0	350	250	100	
通信運搬費	75	80	155	0	155	150	5	
消耗品・備品費	20	50	70	0	70	40	30	
印刷製本費	150	200	350	0	350	300	50	
図書研修費	20	20	40	0	40	40	0	
賃借料	58	700	758	0	758	390	368	PC・GPS測量器等リース料
会議費	60	240	300	0	300	100	200	中四国地区果実連絡協議会開催等
雑費	10	10	20	0	20	20	0	振込手数料等
計	4,728	4,848	9,576	0	9,576	8,823	753	
管理費	0	0	0	1,714	1,714	1,714	0	
役員報酬			0	600	600	600	0	専務理事・監事
事務委託費			0	477	477	477	0	事務委託JA人件費
福利厚生費			0	70	70	70	0	法定福利費・健診料
旅費交通費			0	50	50	50	0	
通信運搬費			0	30	30	30	0	
消耗品費・備品費			0	70	70	70	0	
印刷製本費			0	70	70	70	0	事業計画、実績報告等
図書研修費			0	30	30	30	0	
賃借料			0	252	252	252	0	事務所用料, PC・ソフト料
支払賦課金			0	0	0	0	0	
会議費			0	25	25	25	0	
雑費			0	40	40	40	0	振込手数料等
経常費用計	94,634	125,054	219,688	1,714	221,402	228,313	△ 6,911	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,555	△ 1,918	△ 4,473	△ 736	△ 5,209	△ 5,376	167	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 2,555	△ 1,918	△ 4,473	△ 736	△ 5,209	△ 5,376	167	

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計 (公1)			法人会計	本年度 予算額(A)	前年度 予算額(B)	差異 (A)-(B)	備 考
	野菜事業	果実事業	小 計					
2. 経常外増減の部								
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,555	△ 1,918	△ 4,473	△ 736	△ 5,209	△ 5,376	167	
一般正味財産期首残高					44,926	45,560	△ 634	
一般正味財産期末残高					39,717	40,184	△ 467	
II 指定正味財産増減の部								
特定資産運用益	563	1	564	0	564	564	0	元金繰入等
受取補助金等	20,420	0	20,420	0	20,420	31,352	△ 10,932	
特定野菜交付金補助金	20,420	0	20,420	0	20,420	31,352	△ 10,932	
香川県	2,516	0	2,516	0	2,516	11,948	△ 9,432	
(独) 農畜産業振興機構	17,904	0	17,904	0	17,904	19,404	△ 1,500	
地域野菜交付金補助金	0	0	0	0	0	0	0	香川県から
受取負担金	22,759	0	22,759	0	22,759	37,065	△ 14,306	
特定野菜負担金	20,920	0	20,920	0	20,920	34,209	△ 13,289	生産者団体負担金
地域野菜負担金	1,839	0	1,839	0	1,839	2,856	△ 1,017	生産者団体負担金
一般正味財産への振替額	△ 61,813	△ 156	△ 61,969	0	△ 61,969	△ 69,983	8,014	特定資産からの振替金
当期指定正味財産増減額	△ 18,071	△ 155	△ 18,226	0	△ 18,226	△ 1,002	△ 17,224	
指定正味財産期首残高					1,251,673	1,395,737	△ 144,064	
指定正味財産期末残高					1,233,447	1,394,735	△ 161,288	
III 正味財産期末残高					1,273,164	1,434,919	△ 161,756	

(注) 貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

- (1) 資金調達の見込みについて 当期中に資金調達の予定はありません。
- (2) 設備投資の見込みについて 当期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。